

つなぐ技術で、あなたに喜びを




最大256台の機器を同時接続できる
無線LANアクセスポイントでWi-Fi環境を構築

目的・課題	業種	導入商品
業務効率向上	医療・福祉関連	Wi-Fi (無線LAN)

社会福祉法人王寿會 谷川王寿園 様

健康を管理するセンサー類の運用や業務効率向上のため、全館に安定したWi-Fi環境を構築。スムーズな介護を実現



施設プロフィール (2021年5月現在)

法人名	社会福祉法人王寿會 谷川王寿園
所在地	〒441-3106 愛知県豊橋市中原町字西荒神11番地
提供サービス	特別養護老人ホーム / ショートステイ
URL	https://oujukai.or.jp/facilities/tanigawa-oujuen/

愛知県豊橋市の特別養護老人ホーム谷川王寿園は、24時間365日、止まることのない介護現場で先進的でキメ細やかな社会福祉を推進し、業務効率を向上させるため、積極的にIT技術を活用しています。入居者の健康管理のため、ベッドに備え付けた各種センサー類を無線で使用したり、職員の日報管理・業務連絡等を円滑にしたりするため、全館にBUFFALOの無線LANアクセスポイントを用いたWi-Fi環境を構築して業務改革に着手。ショートステイ利用者の荷物管理をタブレット端末で容易に行えるようにするなど、未来志向のIT環境を実現しています。

課題

紙媒体では共有の齟齬や記録の重複が発生

- 1 介護ロボット活用でスタッフの負担を軽減したい ▶ 現状のWi-Fi環境では全館をカバーできない
- 2 入居者情報など紙書類へ記録 ▶ 言葉の捉え方などで齟齬が頻発
- 3 ネットワーク設備保守の負担 ▶ ネットワーク管理に人員を割けない

対策

- 1 全ユニットに無線LANアクセスポイント、センサー、業務記録PCを導入
- 2 リモート管理サービス「キキNavi」対応商品を採用し、遠隔での保守に対応

効果

記録・共有の時間が2分の1程度に

- 1 ベッドセンサー導入で健康管理 ▶ 常駐スタッフ人数の削減に
- 2 写真など画像共有が可能に ▶ 情報精度が上がり共有の時間短縮に
- 3 「キキNavi」によるリモート管理 ▶ 施設自身による保守対応が不要に

お客様インタビュー

社会福祉法人 王寿會 谷川王寿園
施設次長
村松 俊一氏



多数の機器を同時接続できる無線LANアクセスポイントを導入。 無線センサーや手荷物の管理システムを連動させ、業務の省力化に成功。

概要

- 全館で安定したWi-Fi環境を構築
- 業務を効率化する最新システム導入

接続数が多く安定した高速Wi-Fi環境を整備

谷川王寿園は、2019年に開所した特別養護老人ホームで、隣接する「やまなみ王寿園」とあわせて全119床を擁する大規模施設です。在宅の方がショートステイで利用することもあり、利用者の情報管理のためIT機器を活用。全館にWi-Fiを整備しています。

無線センサーや荷物管理システムで効率化

「やまなみ王寿園」と連動する形で安定したWi-Fi環境を全館で構築したのは、職員の業務を省力化する狙いがありました。無線センサーや手荷物の管理システムを連動させることで、24時間365日、全員がソフト勤務をする状況下で、効率のよい情報収集と、共有に成功しています。

目標・課題

- 情報共有や連絡の効率化を図りたい
- 館内移動に対応するためWi-Fi必須

「止まらない業務」の効率向上が最低条件

谷川王寿園では、介護をユニット単位で行っています。年間を通して止まることがない業務のため、上司に報告・相談したり、8つのユニットの担当者が一堂に会して会議をしたりすることが難しい面があり、効率のよい情報共有方法の確保は開所前から必須と認識されていました。

ベッド等の館内移動の対応にWi-Fi化を要望

利用者のベッドには健康管理のためセンサーが設置されています。谷川王寿園ではショートステイを受け入れていることもあり、館内の移動が発生します。そのため、ベッドの移動に対応し、手荷物の管理等の利便性を高めるために、全館で安定して使用できるWi-Fi環境が必要でした。

解決策

- 多くの機器が接続できるWi-Fi環境
- リモート保守の運用や拡張に対応

多数の機器が安定接続できる機器を導入

谷川王寿園は、日昇テレコム株式会社(以下、日昇テレコム)にWi-Fi環境構築の相談をしました。業務用タブレットと健康管理の無線センサー類を接続することから、無線LANアクセスポイントには、多数の機器を安定して同時接続できるバッファローの法人向け無線LANアクセスポイント「WAPM-1266R」を選択。隣接するやまなみ王寿園もカバーし、全館で利用できるWi-Fi環境を構築しました。

「キキNavi」リモート保守で不安を払拭

「谷川王寿園」と「やまなみ王寿園」の2施設をカバーする大規模なWi-Fi設備となると、職員だけでは保守面に心配がありました。日昇テレコムは、簡易な対応なら現場作業が不要となるバッファローのリモート管理サービス「キキNavi」対応機器を選定。そして、日昇テレコムがリモート保守を担うことで不安を払拭しました。

効果

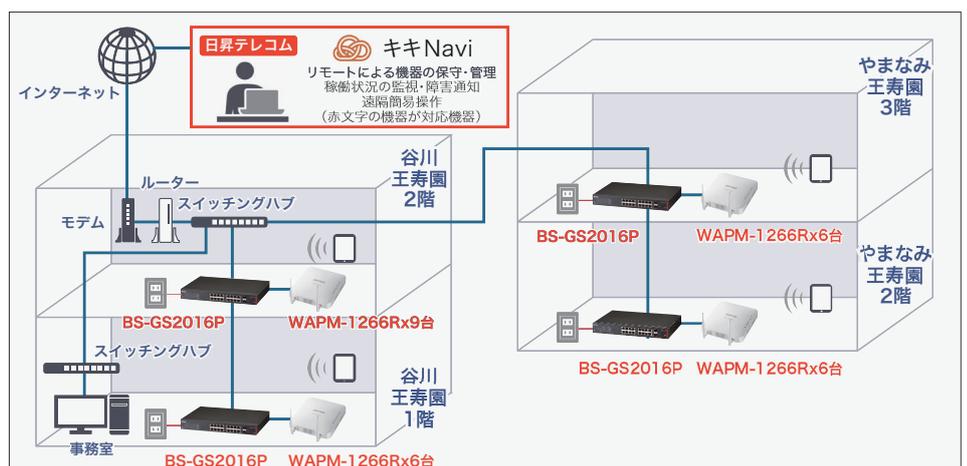
- デジタルでの情報共有でミスが軽減
- 隣接施設との情報共有が容易に

情報共有のミスが減り、入居者移転もスムーズに

社会福祉法人 王寿會 谷川王寿園 施設次長 村松俊一氏は、「例えば入居者移転の持ち物メモに『青い鞆』と書いた場合、ブルーとグリーンどちらを意味するのか、人によって捉え方が違います。文章のみでの情報共有は限度があり、うまく伝わらないことがありましたが、デジタルでの情報共有は、画像なども共有できるようになり、捉え方の違いによる間違いが減りました。また、今回隣接するやまなみ王寿園まで同一ネットワークで施工したことで、施設間の情報共有もできるようになり、入居者が移転する場合にも情報共有が容易になりました」と導入の効果を話してくれました。



手荷物管理には、Wi-Fiでネット接続したタブレット端末を活用



無線LANアクセスポイントには、最大256台の機器と同時に安定接続できる*法人向け無線LANアクセスポイント「WAPM-1266R」を採用。無線を利用したセンサー類を利用するため接続数を多く想定している。リモート管理サービス「キキNavi」対応機種で環境を構築し、メンテナンス面の不安を解消した。
*各ノードにつき128台、実効スループットは環境に依存します。

●取材協力：日昇テレコム株式会社

導入商品



11ac/n/a & 11n/g/b
DFS障害回避機能搭載
法人向け無線LANアクセスポイント

WAPM-1266R



PoEスマートスイッチ
16ポート

BS-GS2016P